

平成21年9月25日

各 位

上場会社名 J. フロント リテイリング株式会社
 代表者 代表取締役社長兼最高経営責任者 奥田 務
 (コード番号 3086)
 問合せ先責任者 経営計画本部 広報・IR部長 福山 一郎
 (TEL 03-6895-0178)

業績予想の修正に関するお知らせ

最近の業績動向を踏まえ、平成21年7月10日に公表した業績予想を下記の通り修正いたしましたのでお知らせいたします。

記

(金額の単位:百万円)

平成22年2月期第2四半期連結累計期間連結業績予想数値の修正(平成21年3月1日～平成21年8月31日)

	売上高	営業利益	経常利益	四半期純利益	1株当たり四半期純利益
	百万円	百万円	百万円	百万円	円 銭
前回発表予想(A)	485,000	4,000	4,500	2,300	4.35
今回発表予想(B)	479,800	6,700	7,800	3,100	5.86
増減額(B-A)	△5,200	2,700	3,300	800	
増減率(%)	△1.1	67.5	73.3	34.8	
(ご参考)前期第2四半期実績 (平成21年2月期第2四半期)	553,372	14,647	14,667	4,506	8.52

平成22年2月期通期連結業績予想数値の修正(平成21年3月1日～平成22年2月28日)

	売上高	営業利益	経常利益	当期純利益	1株当たり当期純利益
	百万円	百万円	百万円	百万円	円 銭
前回発表予想(A)	990,000	12,000	12,500	5,600	10.59
今回発表予想(B)	987,000	14,700	15,500	6,500	12.29
増減額(B-A)	△3,000	2,700	3,000	900	
増減率(%)	△0.3	22.5	24.0	16.1	
(ご参考)前期実績 (平成21年2月期)	1,096,690	28,092	28,289	7,170	13.56

修正の理由

(1)平成22年2月期第2四半期連結累計期間連結業績予想について

当第2四半期連結累計期間の業績予想につきましては、景気悪化による消費マインドの冷え込みや節約志向の一段の高まりなどから個人消費が伸び悩み、売上高は前回発表予想数値を52億円下回る見込みとなりました。一方、経費の削減を進め、営業利益は27億円の増加、経常利益は33億円の増加となる見込みであります。

また、特別損失において、平成21年8月25日にお知らせいたしました株式会社松坂屋岡崎店の営業終了に伴う損失10億円や投資有価証券評価損3億円、株式会社大丸浦和/パルコ店の減損損失8億円を見込み、四半期純利益につきましては8億円の増加となる見込みであります。

(2)平成22年2月期通期連結業績予想について

平成21年9月10日にお知らせいたしました株式会社大丸心斎橋店北館オープンの影響につきましては、売上高は90億円増加する見込みですが、開店経費が計上されるため、営業利益に与える影響は軽微と予想しております。

通期の業績予想につきましては、売上高は30億円の減少を予想しておりますが、引き続き経費の削減を進め、営業利益は27億円、経常利益は30億円それぞれ増加する見込みであります。

また、第3四半期以降に、北館オープンに伴う特別損失14億円を見込む一方、資産の有効活用を推進し固定資産売却益等を特別利益に計上する予定であり、通期の当期純利益につきましては9億円の増加を予想しております。

(3)個別業績予想について

個別業績予想につきましても見直しておりますが、影響が軽微であるため、記載を省略しております。

(将来に関する記述等についてのご注意)

本資料に掲載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。

以 上